



あじさいの花があざやかな色をみせる季節となりました。雨がふりそうな
お天気の時、おうちで家族といっしょに読書を楽しみましょう。

地域ボランティアさんのよみきかせ

5月16日(木)のパワーアップタイムに、地域のボランティアの方に読み聞かせをしていただきました。ユニークな読み聞かせに、みんなよろこんでいました。今年度も月1回、読み聞かせに来ていただけることになりました。楽しみにしててください。



どくしよしゅうかん 6/3(月)~6/14(金)

★まいにち あさどくしよ+3さつかしだし

★としょいいんかいイベント『えほんぬりえ』 ★おやこどくしよ

*きかんちゅう、パワーアップタイムは、どくしよです。

・よむ本をかりておきましょう。

よんだ本は、「朝読書用の読書カード」にかきましょう。(3年生以上)

・きかんちゅうは、まいにち、3さつかりることができます。

*としょいいんかいのイベントに参加しよう!『えほんぬりえ』

・なが休みかひる休みに、としょかんの本を1さつかりると、

えほんぬりえを1マスぬれます。(1日1マスまで)

・ぬりえが完成すると、「プラス1さつけん」がもらえます。

*おうちのひとと いっしょに 本をよもう!(親子読書)

きかんちゅう、おうちのひとと いっしょに 本を読みましょう。

・「親が子どもによみきかせる」 ・「子どもが家族によみきかせる」

・「家族でいっしょに読む」 ・「おすすめの本を紹介しあう」

・「親と子どもが同じ空間でそれぞれに好きな本を読む」 など

いろいろな方法で、とりくみましょう。とりくんだら、用紙にかいて学校にもってきてください。



あたらしい本しょうかい

どくしょかんそうぶんかだいとしょ
読書感想文課題図書・1, 2年

E 『アザラシのアニュー』

あずみ虫 // 作 童心社

さむいふゆのひに生まれた、
タテゴトアザラシの赤ちゃん・
アニュー。どう成長していくのかな？

913 『ごめんねでてこい』

ささき みお // 作・絵 文研出版

だいすきなのに「きらい」って
言っちゃった。言いたくて言え
なかった「ごめんね」、でてこい！

E 『おちびさんじゃないよ』

マヤ マイヤーズ // ぶん

イマジネーション・プラス

あたしはちびじゃない！ちいさな
テンちゃんがいじめっこにたちむかう。

588 『どうやってできるの？』

チョコレート』

ひさかたチャイルド

チョコレートのおいしいひみつ、
おしえます。

どくしょかんそうぶんかだいとしょ
読書感想文課題図書・3, 4年

913 『いつかの約束1945』

山本 悦子 // 作 岩崎書店

ある日、出会ったのは、九さいの
おばあちゃんだった！？

913 『じゅげむの夏』

最上一平 // 作 佼成出版社

筋ジストロフィーの親友・かつちゃんの
ねがいをかなえるため、ぼくらは計画を
たてるが…。

519 『さようならプラスチック・ストーリー』

デー ロミート // 文 光村教育図書

ストーリーのなかがいけないのか？
プラスチックごみやSDGsについて
考える。

E 『聞いて聞いて！』音と耳のはなし

高津 修 // 文 福音館書店

音のひみつと耳のしくみがわかる、
かがく絵本。(本のそでより)

どくしょかんそうぶんかだいとしょ
読書感想文課題図書・5, 6年

913 『ぼくはうそをついた』

西村 すぐり // 作 ポプラ社

祖父の話^{まふ}をきっかけに、自分の住む^{しむ}
広島^{ひろしま}について考え始めるリョウタ。
リョウタがついたうそとは？

949 『ドアのむこうの国へのパスポート』

トンケ ドラフト // 作 岩波書店

とくべつなパスポートを持った人しか
入れない、なぞめいたドアがあるらしい。
その先にあつたのは…？

933 『図書館がくれた宝物』

ケイト アルバス // 作 徳間書店

疎開したきょうだいの心^{こころ}
よりどころは、村の図書館だった。

369 『海よ光れ！』

3・11被災者を励ました学校新聞

田沢 五月 // 文 国土社

東日本大震災の避難所となった
小学校でこどもたちがつくったのは一。

E 『ごめんやさい』

わたなべ あや // 絵 ひかりのくに

ゆうきをだして、せーの！
「ごめんやさい」

E 『とびっきりのともだち』

エイミー ヘスト // 文 BL出版

こころをとざした少年^{しょうねん}と、子犬^{こいぬ}
おはなし。
ぼくらはともだちになれる？

115 『知るって、なに？』

オスカー ブルニフィエ // 文

朝日出版社

きみだけの答えをさがしてみよう。

379 『未来をはこぶオーケストラ』

福島に奇跡を届けたエル・システム

岩井 光子 // 著 汐文社

音楽をとおして成長した、
被災地のこどもたちの4年間。

